

アハレコト具Aし



(> 稲野田豊, 田兼安, 田岡川) 市呉の岸谷内気藤, 暗南の泉島田村呉

# 呉農業協同組合事業案内

## 2020business guide book

お農産。その若くは主産物具Aしの五既。J組合はAしAの民。A年。800S。...  
さすJすけ。その若くは主産物具Aしの五既。J組合はAしAの民。A年。800S。...  
はーロスきし〜



のりみ候〜もっと前進、もっと知っていただく〜

〜ふれあいのJA呉 もっと前進 もっと知っていただく〜



## JA呉について

JA呉は広島県の南部、瀬戸内海沿岸の呉市(川尻町、安浦町、豊町を除く)、江田島市の2市を管内とするJAです。

海と山の自然に囲まれた温暖な気候である呉市では、島しょ部ではみかんやレモンなどの柑橘類を生産しています。比較的冷涼な北部地域では、水稻・野菜が生産されています。江田島市は温暖な気候、穏やかな瀬戸内海に囲まれている特色があります。そのような地理的条件を生かし、きゅうりや花を主に生産しています。

2003年4月に4JAが合併し、現在のJA呉が誕生しました。前身は1962年から地域の農協として農業と暮らしを守ってきました。わたしたちは「ふれあいのJA呉～もっと前進、もっと知っていただく!～」をスローガンに、地域に根ざした地域に必要とされるJAを目指しています。



～>ふれあいのJA呉～もっと前進、もっと知っていただく～

## 経営理念

### 1. 地域社会に貢献します。

JA呉は、「地域社会に根ざした協同組合として皆様方の繁栄に貢献する」ことが最大の責務であると考えています。このため、役職員が心をひとつにして、皆様の幸せづくりのお役に立てるよう努力いたします。

### 2. 地域社会から信頼される協同組合をめざします。

JA呉は、「地域の皆様に育てていただく」という気持ちを大切に皆様に親しまれ、「信頼されるJAづくり」をめざします。このため、常に皆様の信頼にお応えできるよう、経営基盤の充実と経営・組織の改革に取り組み、経営の健全化に努めます。

### 3. 地産地消をモットーに地域農業の振興をはかります。

JA呉は、「安全・安心な農産物の販売」を通じ、生産者と消費者の連携をめざすと同時に、地域農業の活性化に取り組みます。

### 4. 働きがいのある職場の実現をめざします。

JA呉は、「働きがいのある職場は職員の心のふれあいから」をモットーに、役職員の融和を第一に心がけ、絶えず自らを磨き自らを高め、誇りと喜びをもって行動します。

## 経営方針

わたしたちは、農業と暮らしを守り、人と自然が共生できる心豊かな地域社会の創造をめざします。

## JA呉のスローガン

ふれあいのJA呉～もっと前進、もっと知っていただく～

地域の声を聞き、地域に求められる行動を!

# 組織の概況

(2020.1.31 現在)

設立年月日	2003年4月1日
本店所在地	広島県呉市西中央1丁目2-25
出資金	11億1,995万円
組合員数	正組合員・・・6,784名、准組合員・・・19,862名
役員	理事・・・24名、監事・・・6名
常勤役員	組合長、専務、常務、常勤監事

(2020.3.1 現在)

組織	室(3)、部(4)、課(12)、支店(28)、店(6)、事業所(16)
----	-------------------------------------

## ◎職員数

(2020.3.1 現在)

	男性	女性	合計
正職員	139	89	228
嘱託員	13	5	18
臨時雇	27	99	126
合計	179	193	372

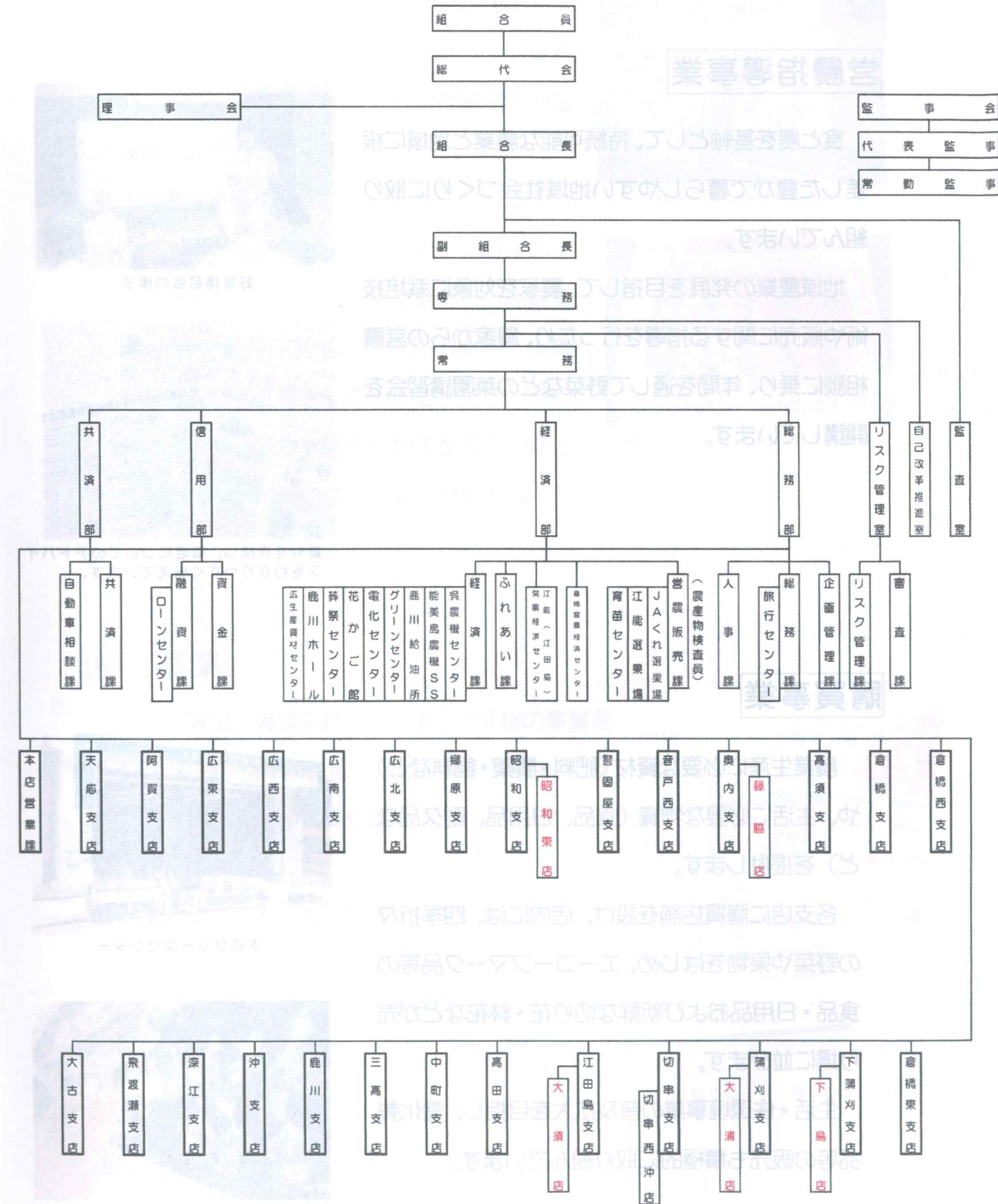
## ◎事業実績

(2020.1.31 実績)

項目	実績
貯金	1,966億8,779万円
貸出金	232億2,480万円
長期共済保有高	4,166億7,035万円
購買品供給高	12億713万円
販売品取扱高	6億7,174万円
旅行取扱高	4,866万円

# 機構図

(別表)



# 事業紹介

## 営農指導事業

食と農を基軸として、持続可能な農業と地域に根差した豊かで暮らしやすい地域社会づくりに取り組んでいます。

地域農業の発展を目指して、農家を対象に栽培技術や販売に関する指導を行ったり、農家からの営農相談に乗り、年間を通して野菜などの菜園講習会を開講しています。



野菜講習会の様子



資料を作成し、栽培についてのアドバイスをわかりやすく伝えています。

## 購買事業

農業生産に必要な資材（肥料・農薬・飼料など）や、生活に必要な物資（食品、日用品、耐久品など）を提供します。

各支店に購買店舗を設け、店内には、四季折々の野菜や果物をはじめ、エコマーク品等の食品・日用品および新鮮な切り花・鉢花などが売り場に並びます。

生活・住環境事業の普及拡大を目指し、電化製品等の販売も積極的に取り組んでいます。



本店グリーンセンター



支店ごとに購買店舗を併設しています。出品される野菜にも地域の特色が表れています。

## 販売事業

農家が作った農作物を集めて、卸売市場や量販店・小売店等に出荷・販売します。消費者のニーズに合わせ、新鮮で安全な農産物の生産販売に努めています。

生産者と消費者との交流拠点になれるようファーマーズマーケット（産直市・朝市）の充実、消費地に近い産地として徹底した品質管理を行い、新鮮な農産物を市場・仲卸等と連携を図りながら、計画的に出荷し、ブランド向上、インターネット販売や加工業者への新たな販売ルートの開始など、多様な販売ルート



不知火（しらぬい）の出荷



倉橋地区で生産される「お宝とまと」

## 信用事業

貯金、貸出、為替業務など、銀行と同様の事業を行います。組合員や地域の方々から資金を預かり、それを原資として組合員や地域の方々に貸出を行います。

貯金のキャンペーン（金利アップや懸賞付定期貯金など）では、広島県統一キャンペーンの他、JA呉独自キャンペーンを展開し、多くの組合員に利用していただいています。

融資では、住宅ローン・マイカーローンなどの一般的な融資商品に加え、農業融資にも取り組んでいます。

## 業専外文主



貯金やローン、様々なキャンペーンを行っています。

## 共済事業

「組合員・利用者をはじめ地域社会に住む皆さまの暮らしのパートナーであり続けるために・・・」

病気やケガ、建物の損壊、自動車事故など不慮の事故に遭った際の保障を行っています。

(商品例・・・終身共済、がん共済、こども共済、クルマスター、建物更生共済など)

民間保険会社が行っている業務とほぼ同じですが、あくまで組合員が中心となった相互扶助の考えがあります。



「ひと・いえ・くるま」の総合保障が特徴のJA共済



7つの保障分野を組み合わせ、一生涯をサポートします。

## 生活文化事業

安心して豊かな暮らしを実現するために、共同購入などの消費活動、健康管理、料理や趣味・娯楽などの文化活動、地域の助け合い活動、広報活動、女性部活動の支援などに取り組みます。

組合員や地域住民にとって最も近い存在である支店が中心となり、様々な地域協同の展開を通じて「顔の見える関係」を構築しています。その活動の一環として、各ブロックでふれあい感謝祭や夏祭りの開催を積極的に行っています。

広報活動では、年4回のJAくれたより発行、各支店で工夫を凝らした支店広報誌発行に取り組んでいます。



ふれあい元気塾を開講し、手芸や体操教室などを開催しています。



JAくれたよりや支店広報誌より地域のトピックスを配信しています。

## 葬祭事業

JA葬祭は地元の慣習を重視し真心を込めて、地域の方々とともに葬儀を施主様のご意向に沿って執り行います。江田島市能美町にある葬祭センターは、お通夜、葬儀にいたるまでご遺族の皆様に安心してご利用いただける施設です。広々としたゆとりを感じられるスペースで、故人を偲びながら、感謝と追悼の意を託して、最後のお別れの大切な儀式を真心込めてお世話いたします。

また、ギフトセンター「花かご館」では、法要のお返し(茶の子)の取扱い、結婚祝・出産内祝など、各種贈り物の対応をしています。



鹿川ホール

## 旅行事業

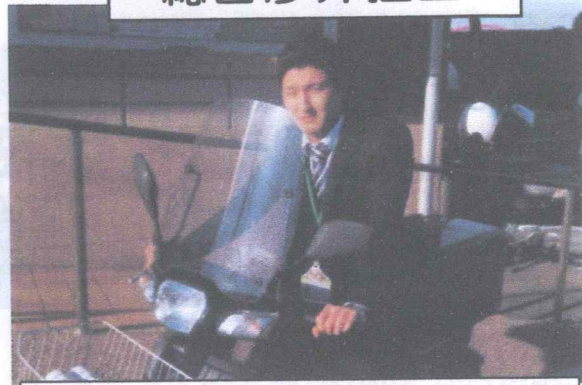
全国各地の旅館・ホテルなどの予約や、航空券やJR乗車券・バス・レンタカーなどの予約・旅行保険、全国の観光地、テーマパークなどの入場券も手配できます。個人旅行から、団体・職場旅行まで、ジャンルを問わず対応し、みなさまのニーズをしっかり受け止めます。



TOUR 株式会社農協観光  
全国各地の人気観光地を巡るツアーなど、様々なプランをご用意しております。

## 職員の主な業務内容

### 総合渉外担当



支店管内の組合員・利用者宅を定期的に訪問し、信用・共済・購買等様々な相談に乗ります。ひとりひとりのニーズに合った貯金や共済、資材販売などの提案を行います。

### 窓口担当



支店の窓口で、貯金の預け入れや払い出しの他、窓口来店者への接客対応を行います。信用、共済、購買等、多様なご相談に対応していきます。

### 購買担当



農業に必要な肥料・農薬や資材等を販売します。組合員・利用者の生活に必要な食品や物資の供給も行います。支店・ふれあい店舗でのレジ業務、店舗管理業務全般を行います。

### 営農指導担当



農業を行う方に対する栽培技術や販売に関する指導、農家からの営農相談に乗ります。また、小学校の学童農園でも指導を行います。

## 研修について

- 各事業に関する研修
  - 信用事業・共済事業・購買事業に関する知識を取得する研修に参加します。JA職員として必要な知識・能力を、実務と研修を並行して取得していきます。
  - 例) 信用事業入門研修、共済基礎知識研修会、窓口対応研修、年金推進研修、相続手続き実務研修、窓口リーダー研修 など

- 農業実地研修

JA職員として農業への理解・意識向上を図るために、育苗センターにて農業実習を行っています。新入職員だけでなく、各支店の総合渉外担当者も毎年実習に参加し、職員同士が交流できる機会にもなっています。



また、平成30年度より、新入職員による米作り研修を行っています。田植えから稲刈りまで一連の農作業を行いました。収穫後は、自分たちで作った米を使ったカレーを、JA呉まつりにて販売しました。



## スポーツ活動

野球、サッカー、バレーボールの活動に、年齢関係なく多くの職員が参加しています。JAグループ広島による各種大会に毎年出場し、冬にはJA役員駅伝大会に参加しています。



## 地産地消「ふれあい市」

産直市は管内に3か所あり、地元でとれた新鮮な農産物や加工品を販売しています。



## 地域に密着した 様々なイベント

### ・ふれあい企画

地域に根ざし、地域に必要とされるJAを目指しているなか、支店協同活動として「ふれあい企画」に取り組んでいます。各支店で「ふれあい感謝祭」や夏祭りなどを企画しています。また、各地域行事にも積極的に参加しています。



蒲刈地区ふれあい感謝祭



ルート375フェスタ(郷原地区)



保育所の餅つき大会に参加(広地区)

### ・JA呉まつり

毎年秋頃、日頃お世話になっている組合員・利用者の皆様への感謝を込めて、JA呉まつりを開催しています。呉地区と江田島地区に分かれて開催しています。神楽公演や地域サークルの発表、野菜品評会、野菜や食品販売など、大変な盛り上がりを見せています。



神楽の様子



野菜品評会。花も展示しています。



スーパーボールすくい、工作体験で遊ぶ子ども達。



食品や日用品などを販売。

## JA 呉の農産物紹介

### ◆JA 呉のひのひかり（主な産地：昭和・郷原地区）

主に昭和・郷原地区で生産されています。  
平成27年にJA 呉ブランドとして誕生しました。



### ◆お宝だいこん（主な産地：倉橋町）

倉橋地区で生産されている冬季のダイコンで、県内最大の規模を誇ります。中でも、厳しい規模に合格したものだけが、「お宝だいこん」として出荷されます。30代の若手生産者が中心となって栽培されています。とてもみずみずしい、甘いダイコンです。



### ◆お宝とまと（主な産地：倉橋町）

倉橋地区で生産されているトマトで、お宝ブランドシリーズのひとつ。ベテランと若手の生産者が切磋琢磨し、「こだわり抜いた紅（あか）の旨み」を売りとして、糖酸のバランスも良く、完熟した状態で出荷されます。12月～7月まで出荷され、市内のスーパーなどで購入できます。



### ◆ひろかんらん 広甘藍（主な産地：郷原町）

2010年に復活した呉市の伝統野菜です。通常のキャベツに比べて糖度が高く、水分を多く含むため、葉はもちろん芯まで柔らかで、火を通すとより甘さが際立ちます。11月～1月までの3ヶ月間限定出荷となります。



### ◆いしじみかん（主な産地：島嶼部）

倉橋が発祥の地で、呉を代表するみかんのひとつです。他のみかんと比べ甘みがあり、PB商品である「こだわりいしじ」は年末の贈答として高い評価も受けています。



### ◆江田島きゅうり（主な産地：江田島町）

温暖な気候と日当たりの良さに恵まれる江田島地区は県内最大のきゅうり産地です。4月から7月、10月から1月にかけて出荷されています。歯ごたえが良いのが特徴です。



### ◆広島レモン（主な産地：島嶼部）

瀬戸内の温暖な気候に育まれ、黄金色に輝く「広島県のレモン」。広島県の生産量は全国一を誇ります。一年間を通して出荷されており、10月から12月はグリーンレモン、1月から5月まではレモンとして出荷されます。広島県産レモンは、防腐剤を一切使用していないため、料理にもドリンクにも安心して使えます。



### ◆カーネーション（主な産地：沖美町・大柿町）

平成28年5月27日に、第44代アメリカ大統領のバラク・オバマが広島を訪問し献花をした花輪の花はJA 呉管内の生産者が栽培を行ったカーネーションが使用されました。江田島のカーネーション栽培は、温暖な気候を活かし終戦直後より行われ県内では最大の産地です。





## J A 呉 求められる職員像

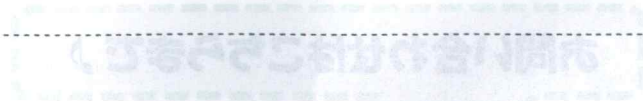
地域のため、組合員・利用者のため、職員のために行動・貢献できる職員

- ① 時代や環境の変化に柔軟に対応し、組合員・利用者のニーズに応えられる職員
- ② 農業振興を念頭に、地域に根ざした活動を通じ、地域社会に貢献できる職員
- ③ 役員・職員相互のコミュニケーションを活性化し、目標・情報を共有し、協働意識を持って仕事ができる職員
- ④ プロ意識とコスト意識を持って、常に自らを磨き高めていく職員
- ⑤ 経営理念に基づき、誠実に仕事を積み重ね、J A 呉で働くことに誇りと喜びを持つ職員



<MEMO>

A large rectangular area with horizontal dashed lines for writing a memo.



〒737-0811  
 広島県中野市中央1丁目2-25  
 農業協同組合  
 Tel: 0823-25-1500  
 Fax: 0823-22-9513  
 E-mail: [info@skure.jp](mailto:info@skure.jp)  
 HP: <http://www.ja-kure.or.jp>





お問い合わせはこちらまで♪



〒737-0811  
広島県呉市西中央 1 丁目 2-25  
呉農業協同組合

Tel : 0823-25-1200  
Fax : 0823-22-9513  
Email: [jijin@jakure.jp](mailto:jijin@jakure.jp)  
HP: <http://www.ja-kure.or.jp/>